

Kotaro Fukuma

Dai Miyata



宮田大

「チェロ」

福間洸太郎

「ピアノ」

ベートーヴェン：  
「魔笛」の主題による  
7つの変奏曲 変ホ長調 WoO 46/7

ベートーヴェン：  
チェロ・ソナタ 第2番 ト短調 Op.5-2

ショパン：  
華麗なる変奏曲 Op.12 (ピアノソロ)

ショパン：  
チェロ・ソナタ ト短調 Op.65

デュオリサイタル

2025  
3.15 (土)  
14:00開演 (13:00開場)

全席指定 6,500円 (税込)  
ザ・シンフォニーホール  
主催：ザ・シンフォニーホール

ご予約・お問合せ ■ ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333 (火曜定休) <https://www.symphonycorpus.jp>  
■ e+ (イープラス) <https://eplus.jp/symphonycorpus> (パソコン・携帯) ■ ローソンチケット <https://l-tike.com/symphonycorpus> [Lコード: 54322]  
■ チケットぴあ <https://w.pia.jp/t/symphonycorpus/> [Pコード: 275-366]

\*未就学児のご入場はご遠慮いただいております。\*やむを得ない事情により、出演者、曲目、曲順が変更になる場合がございます。  
\*公演中止・延期の場合を除いて、チケット代金の払い戻しは承りません。予めご了承ください。

©Koutarou Washizaki



# 〔チェロ〕宮田 大 × 福間洸太郎〔ピアノ〕デュオリサイタル

クラシック音楽界を牽引する人気奏者によるデュオがザ・シンフォニーホールに登場！宮田大はスケールの大きい演奏でチェロ界を盛り上げている立役者。福間洸太郎は2024年にデビュー20周年を迎え、古典から珍しい作品まで幅広いレパートリーでファンを魅了しているピアニスト。2023年も両者は共演しており、息のあったアンサンブルとしなやかな音楽性で話題を呼んだ。2025年3月15日のデュオ・リサイタルではベートーヴェンとショパンをとりあげる。《魔笛》による変奏曲とチェロ・ソナタ第2番ではベートーヴェンならではの濃密な音楽が魅力。一方ショパンの唯一のチェロ・ソナタは、サロン風の典雅な趣もある作品である。趣向のことなる世界を名手2人の妙技で堪能したい。 文：伊藤制子



## 〔チェロ〕宮田 大 Dai Miyata, Cello

2009年ロストロポーヴィチ国際チェロコンクールにおいて、日本人として初めて優勝。これまでに参加した全てのコンクールで優勝を果たしている。その圧倒的な演奏は、作曲家や共演者からの支持が厚く、世界的指揮者・小澤征爾にも絶賛され、日本を代表するチェリストとして国際的な活動を繰り広げている。スイスのジュネーヴ音楽院卒業、ドイツのクロンベルク・アカデミー修了。録音活動も活発で、トーマス・ダウスゴー指揮、BBCスコティッシュ交響楽団との共演による「エルガー：チェロ協奏曲」をリリース。欧米盤が、欧州のクラシック界における権威のある賞の一つ「OPUS KLASSIK 2021」において、コンチェルト部門(チェロ)で受賞するなど、海外からの評価も高まっている。最新アルバムは2024年3月に『吉松隆：チェロ協奏曲《ケンタウルス・ユニット》/4つの小さな夢の歌』をリリース。マスメディアでも「題名のない音楽会」「徹子の部屋」「クラシックTV」などへ出演している。近年は国際コンクールでの審査員や、ロームミュージックセミナーの講師を務めるなど、若手の育成にも力を入れている。使用楽器は、上野製薬株式会社より貸与された1698年製A. ストラディヴァリウス“Cholmondeley”である。

## 〔ピアノ〕福間洸太郎 Kotaro Fukuma, Piano

20歳でクリーヴランド国際コンクール日本人初の優勝およびショパン賞受賞。パリ国立高等音楽院、ベルリン芸術大学にて学ぶ。これまでにカーネギーホール、リンカーンセンター、サントリーホールなどでのリサイタルの他、クリーヴランド管、イスラエル・フィル、NHK交響楽団など著名オーケストラと多数共演。CDは「バッハ・ピアノ・トランスクリプションズ」(ナクソス)などをはじめ多数録音しており、2023年にリリースした通算19枚目の最新CD「幻想を求めて - スクряービン&ラフマニノフ」(ナクソス)は欧州のInternational Classical Music Awardsにノミネートされた。また、ラジオのパーソナリティや自身のYouTubeチャンネルでは、演奏動画、解説動画、ライブ配信などで幅広い世代から注目されている。多彩なレパートリーと表現力、コンセプト的なプログラム、また5か国語を操り国内外で活躍中。テレビ朝日系「徹子の部屋」や「題名のない音楽会」、NHK-TV「クラシック音楽館」などにも出演。第39回日本ショパン協会賞受賞。2024年、日本デビュー20周年を迎え、秋に記念ツアーを予定。

公式サイト <https://kotarofukuma.com/>